



歩之街look田原

街あるつく田原 | 令和3年3月15日(月) | 第54号

田原のまちなかで花が見られる春到来

田原の春を楽しもう！

まちなかの春を散歩で見つけよう！

●田原まちなか「桜の名所」

清谷川沿いの両岸から花見を楽しめる桜の季節がやってきました。毎年、お散歩やウォーキングで多くの方が春を楽しんでいます。

新型コロナウイルス感染症により様々な制限や新しい生活様式が求められる中ですが、屋外でお散歩しながら、春を満喫することは日頃のストレスを少し軽減してくれるはず。

歴史ウォーキングトレイル沿いやラグラランに設置された軒先ベンチに腰掛けて、まちなかのお店でテイクアウトした軽食を頬張れば、お花見と共に穏やかな春の日を楽しめそう。

気軽に行ける「まちなかのお花見

スポット」でそれぞれの「春」を発見してくださいね。

●3月20日(土)・祝〜4月4日(日) ライトアップも実施します

毎年好評の清谷川沿い(田原福祉

センター裏)のライトアップ期間は、桜の開花に合わせて、3月20日(土)・

祝〜4月4日(日)を予定しています。

点灯時間は、午後6時〜午後10時。

例年、この時期にはたくさんの方が

咲き乱れ、ライトアップを楽しみむ

多くの花見客で賑わいます。

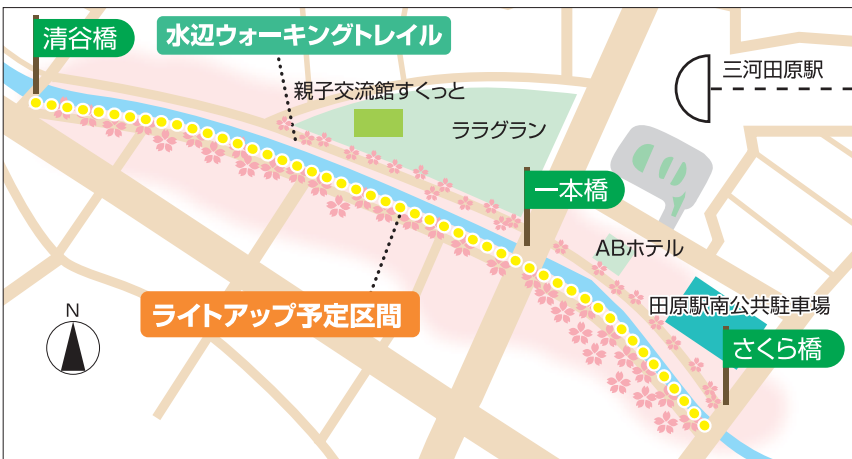
清谷橋からさくら橋を往復する約

1km、暖かな日差しの中で見る桜と、

期間限定のライトアップされた桜の

両方を、春を肌で感じながら、楽し

んでみてはいかがでしょうか。



※昼間とは表情を変える夜桜もおすすめ

ハナモモポットで花のある街に

田原中部地区景観まちづくり検討会・まちなか賑わいづくり実行委員会

令和3年2月28日(日)、田原中部市民館で田原中部地区景観まちづくり検討会がハナモモの苗木を鉢植えにした「ハナモモポット」の植え込み作業と歴史ウォーキングトレイル沿道への配布を行いました。

景観まちづくり検討会

ハナモモポット事業

田原中部地区景観まちづくり検討会は、新町・本町・萱町・巴江の4自治会の有志17名で構成される団体で、田原のまちなかの景観形成に向けて、平成27年度から活動しています。

去年、まちなか賑わいづくり実行委員会と共に、歴史ウォーキングトレイル沿道に「手筒花壇」を配布する花の修景事業に取り組みました。今回は、街歩きが楽しくなる新企画として、道の駅田原めぐりんはつすの渥美半島産直部会から提供されたハナモモの苗木を鉢植えにした「ハナモモポット」を、江戸時代から残る田原城跡に続く道「歴史ウォーキングトレイル」の店舗や住宅に配布する花の修景事業に取り組みました。

ハナモモは観賞用に改良されたモモで、桜の花が咲く時期(3月下旬)に前後して開花の時期を迎えるため、お花見のシーズンに「桜」と「桃」を同時に楽しむことができます。

今回鉢植えにしたハナモモは「源平しだれ」という品種で、紅色、白色、紅白の絞りの3色の花が競い合うように咲く様子を源平合戦に見立て名付けられた、江戸時代からあるモモの品種です。江戸時代から残る田原城跡に向かう道に調和するようにと、検討会で選定しました。手筒花壇と合わせてハナモモポットを飾ることで、まちなかの沿道の景観を賑やかに飾る「花のある田原のまちなか」を演出します。



今回、作業した「田原中部地区景観まちづくり検討会」のメンバー



田原中部地区景観まちづくり検討会のメンバーにお聞きしました!!



山田さんは景観まちづくり検討会メンバーでもあり、設置にも協力されています。



林さん 上藤さん 山田さん 伊藤さん

ハナモモポットでまちなかを歩いてもらうきっかけになればと思い作業をしています。歴史ウォーキングトレイルは、曲尺手(かねて)などの歴史資源が残る田原城跡に続く道で、由緒ある歴史の道です。3月には歴史ウォーキングトレイルの沿道に案内看板が設置されるので、より多くの方々に歴史を感じながら歩いてもらえたらと思っています。今後は、田原市博物館と連携した歴史を活かした活動も考えており、今年の夏には「竹あかり」の設置も計画しています。今後も、歴史ウォーキングトレイル沿道などの協力をいただいている方々を含め、より多くの方を巻き込んで街の活性化を目指します。

花を城下町の「街歩き」のきっかけに

田原中部地区景観まちづくり検討会
河邊 暁雄 会長



街しゅつに、花があふれる将来を目指して

今回のハナモモポットは植えて間もないので、たくさんの花をつけないかもしれませんが、長い時間をかけて皆さんが育ててくれることで、将来的に田原のまちなかが花で溢れることを期待しています。



権現の森入口付近

これから成長するハナモモの様子を見にぜひ出掛けてみてくださいね。

田原中部地区景観まちづくり検討会では、様々な団体と連携しながら、まちなかの公共施設などにハナモモを植樹する事業に取り組んでいます。これまで、蔵王山へのハイキングを楽しみながら登山をスタートする「権現の森」「滝頭公園」の公園内や、新清谷交差点付近の「新清谷広場」などに約60本のハナモモを植樹してきました。まだ1mほどの苗木ですが、数年後にはまちなかのいたるところにハナモモが咲き誇り、新たなお花見スポットになることを期待しています。

ハナモモが咲き誇る
まちを目指して

LaLaGran*3月のイベント情報

2021年3月28日(日)
AM10:00~PM3:00

LaLaGran
マルシェ
開催決定!



主催:いこうよ! たはらマルシェ実行委員会
お問合せ:渥美半島観光ビューロー ☎0531-23-3516



2021年3月27日(土)
AM10:30~PM3:30



田原で
何か、
始めよう!!

市民が出会い、繋がる場

YAROMAI at LALAGRAN
3.27 Sat. 10:30-15:30

詳細は上記QRコードで随時発信します!

街なかの元気印、発見！

MACHICCO File.49

創業70余年の感謝を込めて…「安全・安心・安価な本物の自然素材住宅」を田原市の皆様にお届けします。

スギウラ マナブ
杉浦 学さん
(株)スギテツ グリーンレーベンスタイル 田原ショールーム

■会社の歴史

(株)スギテツは終戦と同時に故郷に戻った祖父が昭和21年にリヤカーを引きながら鍛冶屋として創業しました。その後70余年、田原市の皆様に支えていただきた



住 田原市田原町萱町1番地
セントファーレ2F
電 0531-27-7701
FAX 0531-27-7702
営 火曜日～日曜日
※日曜日：完全予約制
休 月曜日
P セントファーレ共用
HP <https://www.green-leben-style.com>
Blog <https://www.green-leben-style.com/diaryblog>



から水道工事業を主軸とした建設会社として成長してきました。
■こだわり
田原市認定の建設会社である誇りを胸に、地域のライフラインを支え、皆様の安全、安心な暮らしをお守りしています。

■グリーンレーベンスタイル 出店に関わる社長の思い

月日が経つのは早いもので、片親として育てた三人の息子達も長男はまもなく成人を迎えようとしています。そのような中で、家事や子育てに携わる機会を多くいただけたことへの感謝の気持ちとともに、日頃のお母さん仲間との「コミュニケーション」を介し、現実離れたデザインや過度な性能を売り文句とするのではなく、皆様の家庭生活に寄り添った等身大の住宅サービスの必要性を強く感じるようになりました。また、長男は幼いころの私と同じで、成人を目前にした今でもアトピー性皮膚炎に悩まされています。次男、三男は軽度ではありますが原因不明の慢性的なアレルギー性鼻炎を患っており、同じ悩みを持つご家族の想いを考え、化学物質を使わず肌触りも良く心地よい自然素材につつまれ、穏やかな空気に満ちた健康な暮らしをお客様に提供したいとのこだわりを基にグリーンレーベンスタイルは



スタートしました。最近の住宅はいろいろな規制が設けられ、性能が良くなっていると感じられるか

もしれませんが、よく耳にする「シックハウス」や「健康住宅」、「耐震」、「高气密」、「高断熱」などの住宅用語も実は定義が曖昧であったりします。住宅は人生をかけて手にする資産です。グリーンレーベンスタイルは出会いを大切に、ご縁をいただいたご家族の幸せを守り、お支えるために、幼いお子様やお年寄りにも「安全、安心」な「本物の自然素材」を使用した「自由設計の健康住宅」を、「とにかく分かりやすく」、「お求めやすい価格」で提供させていただきます。ぜひ弊社の商品に触れて本物の自然素材の温もりを肌で感じていただけたらと思います。